

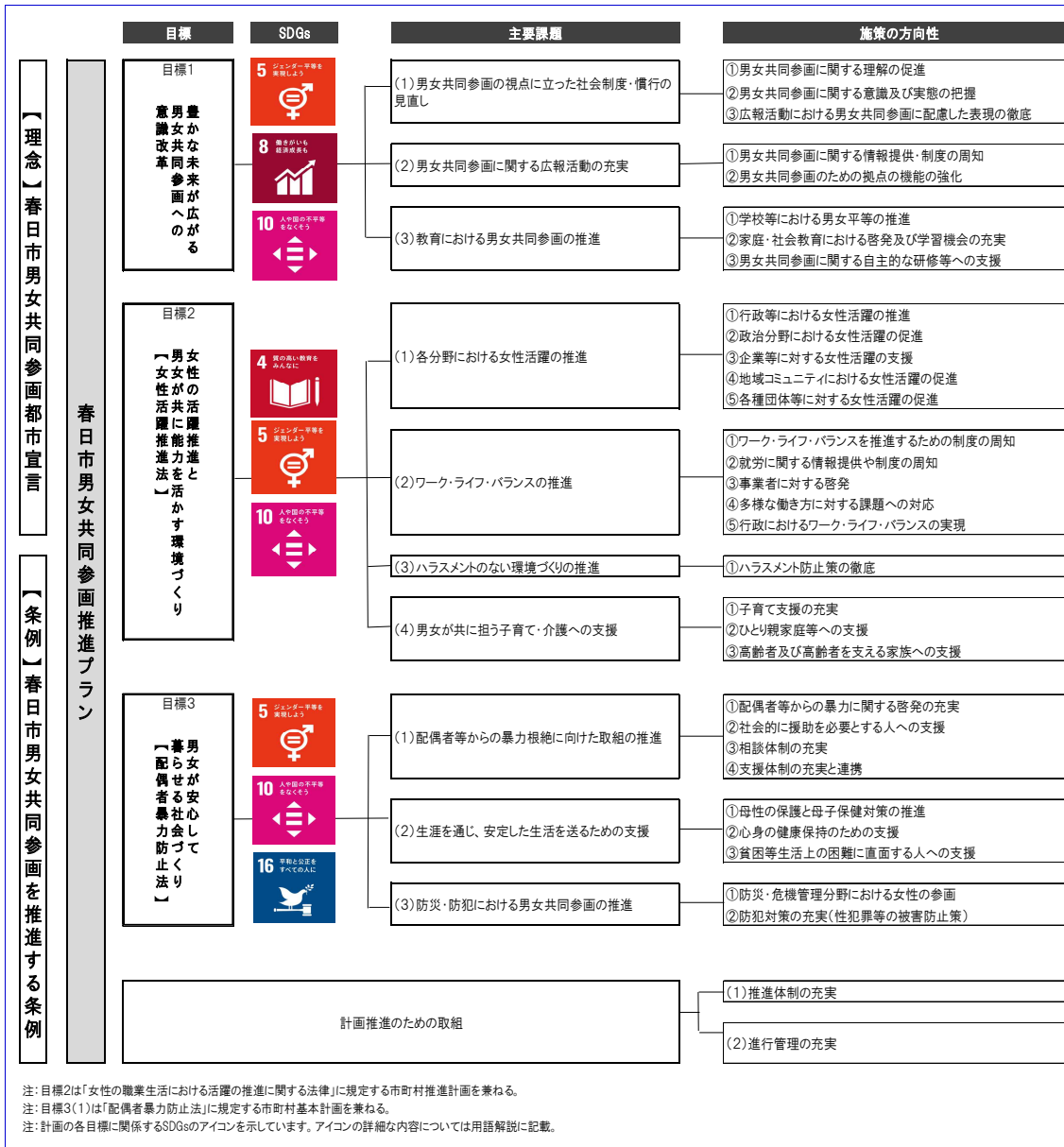
令和3年度

第4次春日市男女共同参画推進プラン実施状況報告書
(重点項目)

春日市

 みんなで春をつくろう

施策の体系



「第4次春日市男女共同参画推進プラン」の期間は、令和3年（2021年）度から令和7年（2025年）度までの5年間です。

本計画を実行性のあるものとするとともに、進行管理を行うため、『重点項目』、『指標』および『目標値』を設定しました。毎年度の実施状況報告書において、達成状況を進行管理します。

★評価基準

計画どおり : 成果目標を高いレベルで達成している【目標値の8割以上】

概ね計画どおり : 成果目標をほぼ達成している。【目標値の6割以上8割未満】

やや未達成 : 成果目標の達成には不十分であり、改善の余地がある。【目標値の4割以上6割未満】

未達成 : 成果目標の達成が極めて困難な状況である。【目標値の4割未満】

目標1 豊かな未来が広がる男女共同参画への意識改革

男女共同参画への意識を醸成するため、様々な啓発を行います。

主要課題	施策の方向性	重点項目としている取組
(1) 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し	① 男女共同参画に関する理解の促進	No.1 男女共同参画に関する講座等への参加促進 ①
	② 男女共同参画に関する意識及び実態の把握	
	③ 広報活動における男女共同参画に配慮した表現の徹底	
(2) 男女共同参画に関する広報活動の充実	① 男女共同参画に関する情報提供・制度の周知	
	② 男女共同参画のための拠点の機能の強化	No.8 男女共同参画センター(じよなさん)の機能の充実 ②
(3) 教育における男女共同参画の推進	① 学校等における男女平等の推進	
	② 家庭・社会教育における啓発及び学習機会の充実	No.13 PTA等人権学習促進事業の支援 ③
	③ 男女共同参画に関する自主的な研修等への支援	

指標

① 男女共同参画に関する講座等への参加促進

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
①男は仕事、女は家庭」という考え方に対して「あまり同感しない」、「同感しない」と感じている市民の割合	65.2%	70%	※	※	※		※	—
②男女共同参画に関する講座の定員に対する講座参加者数の割合	20～140%	70%	57.6%					82.3% 計画どおり

※令和6年度実施予定の春日市男女共同参画に関する市民意識調査における数値であるため、他の年度は報告できません。

補足説明

- ①市民意識調査結果を指標としているため、毎年度の把握はしていません。
- ②講座参加者数の増加を図るため、今後も講座の内容及び対象者に合せた開催手法(オンライン開催、会場開催、ライブ配信等)の工夫を継続していきます。

審議会意見

市民意識調査とは別に意識の変容を把握する方法を検討してほしい。

② 男女共同参画センター(じよなさん)の機能の充実

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
男女共同参画センター研修室の稼働(利用コマ数/開所日×4コマ)	28.3%	35%	21.5%					61.4% 概ね計画どおり

補足説明

新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受け利用者が減少しました。研修室の利用を促進するために、どのような目的であれば研修室の利用ができるのか等をわかりやすく伝える工夫をしていきます。

審議会意見

男女共同参画センターの利用者数は、コロナ禍の影響がある中、比較的多かったと評価したい。

③ PTA等人権学習促進事業の支援

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
PTA 等人権学習促進事業参加者数	865人	1,000人	424人					42.4% やや未達成

補足説明

講座等への参加者を増やすため、人権学習の必要性・有益性を分かりやすく伝えるとともに、講演会や講師に関する情報提供を来年度はさらに取り組みます。

審議会意見

PTA等人権学習促進事業は、コロナ禍の影響がある中、比較的多かったと評価する。今後もより一層の参加者数の増加を図るため、学校や関係機関との有機的な協力連携等を継続的に行うようにしてほしい。

目標2 女性の活躍推進と男女が共に能力を活かす環境づくり 〔女性活躍推進法〕

男女が共に一人ひとりの能力を活かし、仕事と家庭生活等を両立できる暮らしやすい環境づくりを行います。

主要課題	施策の方向性	重点項目としている取組
(1) 各分野における女性活躍の推進	① 行政等における女性活躍の推進	
	② 政治分野における女性活躍の促進	No.17 政治分野における女性活躍の促進 ④
	③ 企業等に対する女性活躍の支援	
	④ 地域コミュニティにおける女性活躍の促進	No.19 地域活動における性別役割分担意識の解消 ⑤
	⑤ 各種団体等に対する女性活躍の促進	
(2) ワーク・ライフ・バランスの推進	① ワーク・ライフ・バランスを推進するための制度の周知	
	② 就労に関する情報提供や制度の周知	
	③ 事業者に対する啓発	No.23 事業所に対する啓発 ⑥
	④ 多様な働き方に対する課題への対応	
	⑤ 行政におけるワーク・ライフ・バランスの実現	No.25 ワーク・ライフ・バランスの実現 ⑦
(3) ハラスメントのない環境づくりの推進	① ハラスメント防止策の徹底	
(4) 男女が共に担う子育て・介護への支援	① 子育て支援の充実	
	② ひとり親家庭等への支援	
	③ 高齢者及び高齢者を支える家族への支援	

指標

④ 政治分野における女性活躍の促進

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
①地元高校生を対象とした議会インターンシップの回数	7回	15回	0回					0% 未達成
②主権者教育等を目的とする「春日をみつめよう学級」における女性の学級生数	11人	13人	10人					76.9% 概ね計画どおり

補足説明

- ①地元高校生を対象とした議会インターンシップについては、新型コロナウイルス感染症の影響で実施困難となっているため、状況を見ながら開催に向け高校と協議を行っていきます。
- ②「春日をみつめよう学級」については、学級生の募集について、効果的な周知方法を今後も研究します。

審議会意見

SNSの活用など媒体の拡充や、広報時期の工夫(選挙が世間で話題になる時期を選ぶ)など、周知方法を研究してほしい。

⑤ 地域活動における性別役割分担意識の解消

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
自治会活動の企画立案に携わっている住民のうち、女性の割合	—	40%	44.3%					110.8% 計画どおり

補足説明

地域活動における多様性の必要性について、自治会訪問等を通じた意識啓発を継続します。

審議会意見

今後も性別にかかわらず役職(会長、役員など)に就くことを後押しするような取り組みをしてほしい。

⑥ 事業所に対する啓発

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
福岡県「子育て応援宣言」市内登録企業・事業者数	28企業	38企業	30企業					78.9% 概ね計画どおり

補足説明

福岡県「子育て応援宣言」制度について、市内事業所等の特性に応じた周知啓発方法について今後も研究します。

審議会意見

事業所アンケートの対象を広げる方法を検討してほしい。

⑦ ワーク・ライフ・バランスの実現

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
①男性市職員の育児休業取得率	25.0%	50%	33.3%					66.6% 概ね計画どおり
②市職員の年次有給休暇取得日数(全体平均)	12.69 日/年	15 日/年	14.23 日/年					94.9% 計画どおり

補足説明

- ①男性市職員の育児休業取得については、(育児に伴う休暇・休業の)取得計画書等を所属長と対象職員が共有し、各種支援制度の情報提供を行うなど、積極的に取得しやすい環境作りを継続します。
- ②市職員の年次有給休暇取得については、取得計画表の活用と合わせ、所属長から取得日数が少ない職員に声かけする等、計画的に取得しやすい環境づくりを継続します。

審議会意見

引き続き、育児休業の取得に係る取り組みを続けてほしい。

目標3 男女が安心して暮らせる社会づくり 【配偶者暴力防止法】

性別にかかわらず、一人ひとりが安全に安心して暮らすことができるように支援します。

主要課題	施策の方向性	重点項目としている取組
(1) 配偶者等からの 暴力根絶に向けた取組の推進	① 配偶者等からの暴力に関する啓発の充実	⑧ 市民への正しい理解の普及
	② 社会的に援助を必要とする人への支援	
	③ 相談体制の充実	
	④ 支援体制の充実と連携	
(2) 生涯を通じ、安定した 生活を送るための支援	① 母性の保護と母子保健対策の推進	
	② 心身の健康保持のための支援	
	③ 貧困等生活上の困難に直面する人への支援	
(3) 防災・防犯における 男女共同参画の推進	① 防災・危機管理分野における女性の参画	⑨ 地域防災活動への女性の参画促進
	② 防犯対策の充実(性犯罪等の被害防止策)	

✓ 指標

⑧ 市民への正しい理解の普及

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
DVを受けた人のうち、警察や公的及び民間相談機関に相談した人の割合	10.5%	15%	※	※	※		※	—

※令和6年度実施予定の春日市男女共同参画に関する市民意識調査における数値であるため、他の年度は報告できません。

補足説明

市民意識調査結果を指標としているため、毎年度の把握はしていません。今後もDV被害者が相談しやすい環境づくりと、各種相談機関の広報周知を工夫していきます。

審議会意見

相談がしやすい環境を整えるために、専門の相談員をじよなさんに配置することを検討するとともに、SNSを積極的に活用して、相談先等を周知してほしい。

⑨ 地域防災活動への女性の参画促進

(年度)

指標	現状値	目標値	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	評価
男女共同参画の視点をもった防災研修会等の実施及び支援	4事業	10事業	4事業					40.0% やや未達成

補足説明

男女共同参画の防災研修会について、自主防災組織に情報提供を行うことで、実施数の増加を図ります。

審議会意見

進みつつある地域防災について、対象事業(研修)の事例を紹介するなど、実施件数増加の工夫をしてほしい。